

まちの応援マガジン いなわしろ

広報 猪苗代

May.2026

5

No.787



I. 働き世代の健康

働き世代の健康が課題
 福島県は、平均寿命が全国と比べて短く、本町の男性の平均寿命は県よりもさらに短い状況にあります。死因は、がんが第1位ですが、心疾患や脳血管疾患による死亡率は、全国と県を上回っています。

また、40～64歳における要介護認定の主な原因は、脳血管疾患と筋・骨格疾患が上位を占めています。脳血管疾患は、後遺症が残る場合も多く、日常生活に支障をきたすことが少なくありません。さらに、こうした状況は地域社会にとっても大きな損失につながります。

少子高齢化が進む中、社会を支えていくためにも、働き世代の健康を守ることが急務です。

働き世代の健康が課題

皆さんの健康状況のデータから、「働き世代の健康」「医療費の現状」「健診と予防」に関する課題が明らかになりました。今月号では、これら3点についてデータをもとに紹介します。

特集

データから見る 皆さんの健康状況 ～今、知ってほしい3つのポイント～



太鼓の演奏でお出迎え

Pick Up

今月の話題

ふくしまDCでSL特別運行 川桁駅で歓迎



雄大な磐梯山を望みながら走るふくしま号

県や県内市町村、地元観光事業者、JRグループなどが一体となり、地域の魅力を発信する「ふくしまアステイネーションキャンペーン(DC)」に合わせて、4月11、12日の両日、JR磐越西線の郡山―会津若松駅間で「SLしあわせの風ふくしま号」が運行されました。

ふくしまDC限定で運行された蒸気機関車は、時折汽笛を鳴らし、煙を吐きながら春の猪苗代町を力強く駆け抜けました。両日とも、川桁駅のホームでは、猪苗代観光協会や町の職員らがご当地キャラクター「ひでよくん」とともに乗客らを歓迎しました。横断幕や手旗で出迎え、12日には川桁謡真鼓楽会が太鼓の演奏を披露し、乗客らを喜ばせました。

沿線には多くの鉄道ファンが集まり、夢中でカメラのシャッターを切っていました。

Contents — 【目次】

- 02 Pick Up
- 03 特集 データから見る 皆さんの健康状況
～今、知ってほしい3つのポイント～
- 06 INAWASHIRO CHIIKI OKOSHI KYOURYOKUTAI
活動を一挙紹介！
- 08 108人の区長に委嘱状交付／職員紹介
- 10 令和7年度下半期財政状況
- 12 まちのわだい
- 14 ホットニュース／ふくしまDC特別企画／スク
ールトピックス
- 16 いなわしろタウンページ
- 20 暮らしの情報広場
- 22 みんなの美術館／食生活改善推進員コーナー

今月の表紙

「貴婦人」の愛称を持つ蒸気機関車「C57 180」号機。普段は「SLばんえつ物語」として、JR磐越西線の新津(新潟市)―会津若松駅間を運行しています。11、12日の2日間、ふくしまDCのロゴマークをあしらったヘッドマークを取り付け、特別運行しました。



【撮影日】 4月12日
 【撮影場所】 川桁駅周辺



マチを好きになるアプリ



ios用 Android用



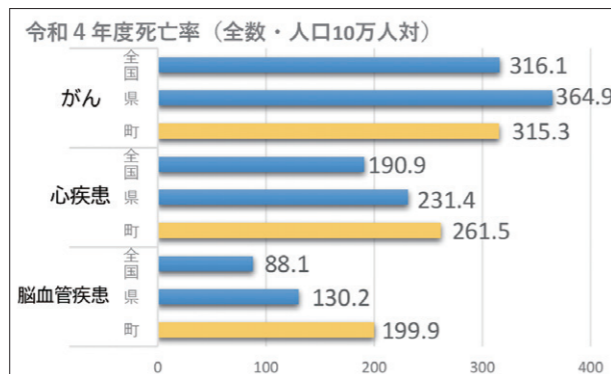
LINE やメールで町から情報を配信しています。ぜひ登録を！

平均寿命

	猪苗代町 (令和元年度)	福島県 (令和2年度)	全国 (令和2年度)
男性	80.4歳	80.6歳	81.5歳
女性	87.1歳	86.8歳	87.6歳

・県の平均寿命は、男性が全国45位、女性が46位となっています。

死亡率



保健統計の概況令和5年度版より

・死因は、心疾患と脳血管疾患が上位を占めます。

介護

○町の40～64歳の要介護認定者疾病別割合(令和6年度)

区分	受給者区分		2号			
	年齢	40～64歳	件数	割合		
要介護認定状況	被保険者数	4,187人				
	認定者数	13人				
	新規認定者数	6人				
	介護件数	13				
要介護突合状況	有病状況(レセプトの診断名より重複して計上)	再) 国保・後期	4			
		疾患	順位	疾病	件数	割合
	血管疾患	循環器疾患	1	脳血管疾患	4	100%
			2	虚血性心疾患	0	0%
			3	腎不全	0	0%
		合併症	4	糖尿病合併症	0	0%
	基礎疾患(高血圧・糖尿病・脂質異常症)	3	75%			
	血管疾患合計	4	100%			
	認知症	認知症	1	25%		
	筋・骨格疾患	筋骨格系	4	100%		

▼問い合わせ先
 保健福祉課 健康づくり係
 ☎(62)2115

Ⅲ. 健診と予防

健診結果と生活習慣の傾向

町の健診結果では、腹囲、メタボ、血糖、血圧、喫煙の割合が全国や県より高い状況です。

また、40代では「就寝前の夕食（週3回以上）」「朝食や甘い飲料の毎日摂取」「朝食欠食（週3回以上）」が多い傾向にあります。

特定健診

特定健診は、高血圧症や糖尿病など生活習慣病のリスクを早期に発見し、予防につなげることを目的としています。受診率は微増し、本町は県内11位ですが、40代男性と50代男女で低い状況です。

特定保健指導

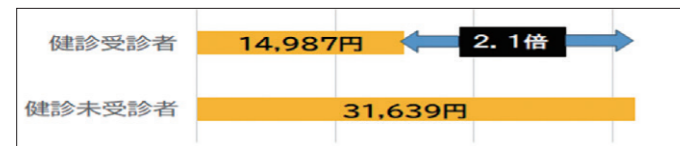
健診結果に基づき、生活習慣の改善が必要な人に対し、保健師や管理栄養士が改善方法とともに考え、行動につながるよう支援しています。

健診受診と医療費の関係

生活習慣病治療中の人では、健診受診者と未受診者で医療費に差があります。未受診者は早期発見の機会を逃しやすく、重症化による負担増加の可能性がります。

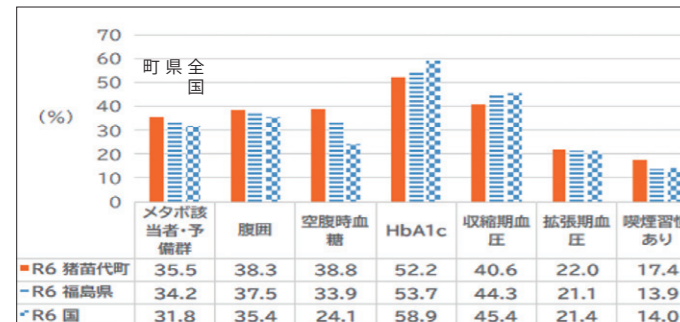
特定検診

○令和6年度健診受診の有無と生活習慣病に係る医療費（年間個人負担分）

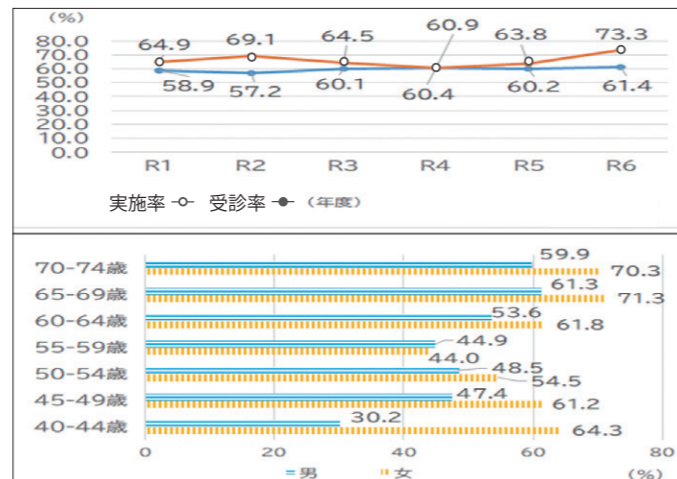


KDB「健診・医療・介護データからみる地域の健康課題」より

○令和6年度健診結果の状況



○国保特定健診受診率・保健指導実施率（下段：令和6年度年代別受診率）



・受診率と実施率はわずかに増加し、国の目標である60%は達成しています。

～ 「健診は、体を知る第一歩」 ～

「働き世代の健康」「医療費の現状」「健診と予防」に関する課題を解決するために、私たちにできることがあります。それは、毎年健診を受けることです。それは、毎年健診を受けることです。

健診は、自分の体の状態を把握するための大切な機会です。「医療機関で検査を受けているから健診は不要」と思っていないですか。診療のための検査だけでは、特定健診の全ての項目を網羅できない場合があります。

また、健診を受けることで、自分の生活習慣が適切かどうかを確認することができます。車の車検の実施率は、ほぼ100%である一方、特定健診の受診率は60%前後にとどまっています。

心臓病や脳血管疾患は、予防可能な病気です。若い世代から後期高齢者まで、ぜひ毎年健診を受け、ご自身の体の状態を確認しましょう。日々の生活習慣の積み重ねが健康な体をつくります。始めるのに遅すぎることはありません。今日から、自分のためにできる健康習慣の一つでも実践しましょう。



保健福祉課
統括保健師兼
健康づくり係長
長嶺 潮里

Ⅱ. 医療費の現状

医療費は増加傾向

令和元年度と令和6年度の医療費を比較すると、1カ月における1人当たりの医療費は約3800円、年間では約4万6千円増加しています。

また、脳血管疾患が総医療費に占める割合は、全国や県より低いものの、町の年度別で比較すると、総医療費の割合は増加傾向にあります。

人工透析の現状

人工透析患者は、50代から増加する傾向にあります。国保の人工透析患者数は6人、後期高齢者は23人です。一見、患者数は少なく感じられるかもしれませんが、透析治療には相応の医療費がかかり、患者本人の身体的・生活面での負担も大きい状況です。

透析に至らないためには、高血圧・糖尿病・高尿酸血症などの適切な管理が重要です。

医療（国保）

○歯科医療費

	令和元年度	令和6年度
①当年度歯科医療費	7,216万円	7,148万円
②1カ月における1人当たりの歯科医療費	1,666円	1,943円
③②の県内平均歯科医療費	1,857円	2,092円

KDB「健診・医療・介護データからみる地域の健康課題」「同規模比較」より

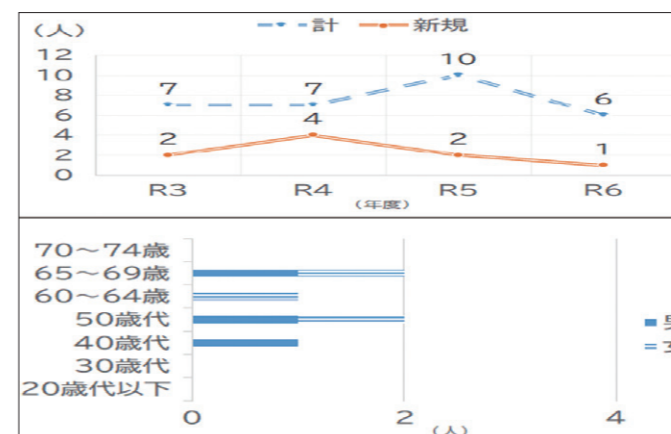
○内科医療費

	令和元年度	令和6年度
①当年度内科医療費	11億3,736万円	11億607万円
②1カ月における1人当たりの内科医療費	26,251円	30,060円
③②の県内平均内科医療費	27,596円	30,352円

KDB「健診・医療・介護データからみる地域の健康課題」「同規模比較」より

○人工透析患者数

（下段：令和6年度男女年齢別内訳）



・人工透析新規患者数は、令和4年度に一時増加しましたが、現在は減少傾向にあります。

・人工透析患者は、50代から増える傾向がありますが、男女比の差はありません。

○虚血性心疾患、脳血管疾患の総医療費に占める割合

	猪苗代町	福島県	全国
	令和元年度	令和6年度	令和6年度
脳血管疾患 (%)	1.23	1.69	2.00
虚血性心疾患 (%)	2.37	1.15	1.39

KDB「健診・医療・介護データからみる地域の健康課題」より
・脳血管疾患の総医療費に占める割合は増加しています。

企画財務課

鈴木 大輔



- 出身地：東京都台東区
- 任 務：ふるさと納税の推進
- 活動期間：R 6年4月～R 9年3月

ふるさと納税で魅力発信、食で新たな挑戦

ふるさと納税を通じて猪苗代の魅力を町内外へ発信し、その価値を再発見してもらう活動に取り組んでいます。多くの寄付を募ることで、誰もが「いつまでも住み続けたい」と思えるまちづくりに貢献することが目標です。退任後もこの猪苗代で生涯現役を貫くため、現在は飲食店の開業に向けた準備を進めています。3月には白木城地区へ移住し、今夏のオープンを目指して店舗の改装や畑作りに励んでいます。

この土地で育まれた「地の野菜」や食の提供を通じて、猪苗代の魅力をさらに広げて発信していきます。今後も食の分野から地域に貢献していきます。

「日本一挑戦しやすい町」へ！新規就農者支援

猪苗代町の農業経営者の平均年齢は68歳。落ち着きと経験はピカイチですが、そろそろ次世代へのバトンも気になるところです。新たな担い手の確保に向け、昨年度は就農者へのヒアリングを行いました。私が担うのは、人と人、情報と情報をつなぐ“ソフト面”の支援。行政による補助金と両輪でサポートすることで、農業に対する挑戦のハードルをぐっと下げたいと考えています。

さらに、ECサイト出品支援やイベント出展など、販売の場づくりも後押し。就農者だけでなくすべての農業者が、安心して、そしてちょっとワクワクしながら農業に取り組める環境づくりを進めています。

農林課

倉重 南菜子



- 出身地：茨城県阿見町
- 任 務：農業の担い手確保 ほか
- 活動期間：R 6年10月～R 9年9月

気づきから広がる、猪苗代の魅力

猪苗代町に住み、日々の暮らしの中でこの地域の「いいな！」と感じる魅力をたくさん見つけてきました。外から来たからこそ気づけたこともあれば、地域の人たちと関わる中で教えてもらった魅力もたくさんあります。今年度は、それらを発信するだけでなく、農業者や事業者、住民の皆さん自身が「これいいよね」と気づき、自分の言葉で伝えていけるような場づくりに取り組んでいます。

当たり前にあるものほど価値に気づきにくい。だからこそ、地域の中からその魅力を見つめ直し、少しずつ言葉にしていく。その積み重ねが、「猪苗代といえばこれ」と言えるものにつながっていくと感じています。

農林課

戸倉 千秋



- 出身地：茨城県古河市
- 任 務：農産物の6次産業化、ブランド化
- 活動期間：R 5年9月～R 8年8月

3年間の活動と、これからの歩み

私が取り組んだミッションは2つです。「有害鳥獣駆除等支援」では、野生鳥獣による被害を抑制し、町民の皆さんが安心して農作業を行えるよう、電気柵の設置や鳥獣の追い払いなどの支援を行いました。「緑の村振興」では、施設の利用促進を目指し、アクアマリンいなわしろカワセミ水族館の企画展ポスターの配布やSNSでの情報発信を行いました。

5月末に任期を終えた後は、町内の農業法人に就職する予定です。これまでは町民の皆さんを支援する立場でしたが、今後は生産者として農業に携わり、鳥獣被害対策や地域振興にも関わっていきます。3年間の経験を生かし、地域に根ざした取り組みを続けていきます。

農林課

鈴木 詩人



- 出身地：郡山市
- 任 務：緑の村振興、有害鳥獣駆除
- 活動期間：R 5年6月～R 8年5月

INAWASHIRO CHIKI OKOSHI KYOURYOKUTAI

活動を一挙紹介！

本町では、平成28年から地域おこし協力隊の受け入れを開始し、これまで18人が卒業しました。このうち9人が町に定住し、現在も活動を続けています。隊員らは、地域が抱えるさまざまな課題に向き合い、課題解決や地域おこしに取り組んでいます。

3月18日、協力隊の活動報告会が学びいので開かれ、6人の隊員がこれまでの活動や今後の目標などを発表。その内容を紹介します。

活動報告会の様子やその時のアンケート結果、日々の活動の様子は、地域おこし協力隊のFacebookから見る事ができます。アンケート結果は、今後の活動に生かしていきます。ご協力ありがとうございました。

また、活動の様子はInstagramからも見る事ができますので、ぜひチェックしてください。

【問い合わせ先】企画財務課 企画調整係 ☎(62) 2112



商工観光課

松田 恭平



- 出身地：千葉県船橋市
- 任 務：移住・定住、空き家対策 ほか
- 活動期間：R 7年4月～R 10年3月

猪苗代での1年と、これから

猪苗代町に移住して1年。この間、私は「移住・定住促進」「空き家対策」「事業者誘致」の3つを柱に活動してきました。移住・定住では、県外での移住フェアや体験ツアーに参加し、町外から関心を寄せる人たちの相談に乗りながら、猪苗代町での暮らしの魅力を伝えてきました。空き家対策では、町内の空き家調査を行い、現状把握と利活用に向けた基盤づくりを進めました。事業者誘致では、イノベーションプログラムに参加し、起業を目指す人たちの課題や悩みを学びました。

この1年で得た経験と人とのつながりを生かし、移住者が安心して暮らせる環境づくりにこれからも取り組んでいきます。

まちなか&温泉街に、にぎわいのきっかけを

まちなかや温泉街の魅力・可能性を見つけ、それらを生かしたにぎわいづくりに取り組んでいます。昨年度は、マルシェの開催をはじめ、温泉街での中ノ沢けし伝承館の構想や、足湯を備えたポケットパークの整備などについて、地域の皆さんと話し合いを重ねてきました。今年度は、商店街の皆さんとの連携を図りながら、まちなかでの屋外マルシェの開催や、温泉街の観光資源を生かした取り組みを進めています。

こうした取り組みが、商店街から地域全体に広がり、継続していくことを目指しています。多くの人に関わっていただきながら、にぎわいの輪を広げていきたいです。

商工観光課

平木 梨里香



- 出身地：神奈川県横須賀市
- 任 務：中心市街地・温泉街などの活性化
- 活動期間：R 7年4月～R 10年3月

108人の区長に委嘱状交付

令和8年度の町区長委嘱状交付式は4月3日、町役場で行われました。
交付式では、二瓶盛一町長が各地区代表の区長に委嘱状を手渡し、町政発展のため、協力をお願いしました。
また、長年区長を務められ、退任された皆さんに感謝状が贈られました。



二瓶町長から委嘱状を受ける三城瀨区長の鈴木さん

次の人たちが
区長です
(敬称略 ○は区長会長)

【猪苗代地区】
四ツ谷 笠間 三 喜多見 米 三
名古屋町 喜多見 米 三
古城町 本多 隆 哲
本町 本多 隆 哲
旭町 西川 功 隆 哲
新町イ 大友 隆 哲
新町ロ 笹岡 正 隆 哲
上新町 笹岡 正 隆 哲
九軒町 富田 敏 昭 一 人
半坂 齋藤 敏 昭 一 人
中町 小椋 吉 丈 雄 夫
神明町 伊藤 宏 丈 雄 夫
新北町 飯山 義 昭 宏 丈
新堀向 磯川 正 義 昭 宏 丈
今泉 矢森 静 雄 一 枝
見祢 中島 賢 一 枝
沼ノ倉 鈴木 孝 一 枝
渋谷 長谷川 啓 一 枝

【翁島地区】
三城瀨 鈴木 一 彦
新在家 星川 一 彦
五十軒 宇久 明 彦
釜井 久太 明 彦
鳥帽子 横川 久 明 彦
東南真行 古川 久 明 彦
西真行 穴屋 裕 一 良
大在家 山内 幸 一 一
西久保 武藤 二 三 四
行津桜川 鈴木 康 裕
翁島駅前 秦庭 俊 博
蟹沢・長浜 大庭 尚 一
戸ノ口・三金 高橋 久 剛
磐根 神尾 正 幸
砂川 山内 隆 吉
天鏡台温泉 大堀 秀 龍

【月輪地区】
関協 土屋 誠 靖
都沢 村藤 晴 誠
壺下 佐藤 美 晴
上戸駅前 土角 和 則
湊志田 六角 和 則
山沼 安部 権 雄
山沼 安部 権 雄
金子曲 星部 京 子
藤山 小椋 盛 幸
松本 本田 弘 江
中目 相原 俊 吉
夷田 相原 俊 吉
中目 相原 俊 吉
松橋 相原 俊 吉

【長瀬地区】
幸野 幸野 一 裕
川野 幸野 一 裕
新屋敷 石田 秀 一
曲部 石田 秀 一
東館 五十嵐 英 司
白津 神野 彰 人
内野 佐藤 直 和
明戸 遠藤 正 博
下津 佐藤 正 博
志津 秋山 秀 雅
荻窪 阿部 秀 雅
水窪 阿部 秀 雅
伯父ヶ倉 長谷川 文 子
道下 長谷川 文 子

【吾妻地区】
磯谷 阿部 信 夫
白木城 阿部 信 夫
小水沢 阿部 信 夫
樋ノ口 阿部 信 夫
小田 阿部 信 夫
名家 阿部 信 夫
酸川野 阿部 信 夫
田茂沢 阿部 信 夫
木地小屋 阿部 信 夫
大原 阿部 信 夫
市沢 阿部 信 夫
達沢 阿部 信 夫
沼尻駅前 加藤 直 人
中ノ沢 加藤 直 人
高森 加藤 直 人
蒲谷地 相原 俊 吉
沼尻温泉 相原 俊 吉

小平 湯 沼
松橋 濱 雄
佐藤 宗 弘
國井 宗 弘

4月1日付の人事異動により新たに着任した課長3人と、本年度新規採用となった職員3人を紹介します。

職員紹介



農業委員会事務局長
大川原 節男

貴重な農地を守り、次代につなげていきます

農業委員会事務局は、農地法に基づく農地の売買や賃借、転用案件への意見具申など、さまざまな農地手続きの窓口となっています。
貴重な農地を守り、次代につなげていくため、農業委員・農地利用最適化推進委員の皆さんと連携し、担い手への農地利用の集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消、新規参入の促進など、農地利用の最適化の推進に努めます。



税務課長
林部 伸比

税金のこと、まずは税務課にご相談ください

税務課では、町民の皆さんからお預かりする大切な税金を適正に賦課・徴収し、福祉や教育、暮らしを支える財源として活用する役割を担っています。
日頃より納税にご理解とご協力をいただいておりますことに、心より感謝いたします。今後も、丁寧で分かりやすい説明や納税相談でのきめ細かな対応を通じて、皆さんにとって身近な税務行政の推進に努めます。



議会事務局長
渡辺 健一

常に「町民の皆さんの視点」を忘れずに

議会事務局は、町民の皆さんに選ばれた議員の方々が、条例や予算、地域の課題について活発に議論し、最良の意思決定を行えるよう環境を整える重要な役割を担っています。
議会が皆さんの暮らしをより良くするための議論を深められるよう、全力でサポートするとともに、常に「町民の皆さんの視点」を忘れずに、誠実で公平な組織運営に努めます。

猪苗代の歴史を学びながら、町の大切な文化財を次世代へ守り伝えていくため、精一杯努めます。



生涯学習課
主査兼社会教育主事 能谷 篤

少しでも早く自分の業務内容に慣れ、町民の皆さんに信頼される職員になれるように頑張ります。



総務課
主事 福地 愛香

町民の皆さんに寄り添い、地域の発展と安心できる町づくりに貢献できるよう努めていきます。



商工観光課
主事 外島 憲

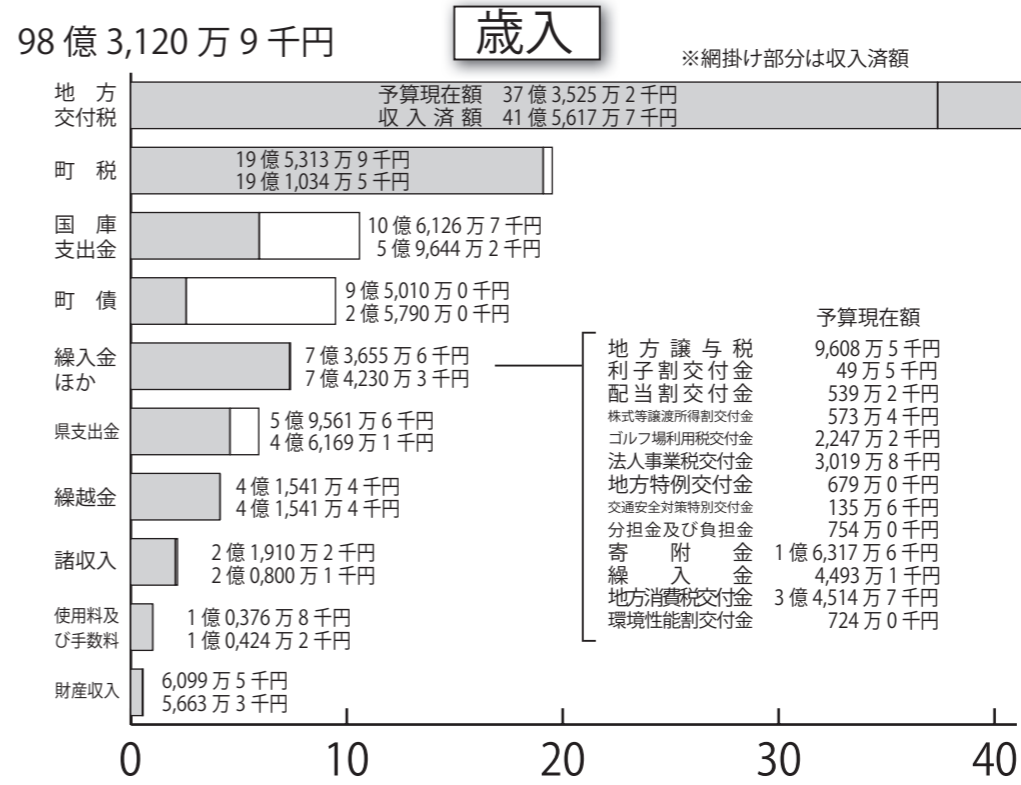
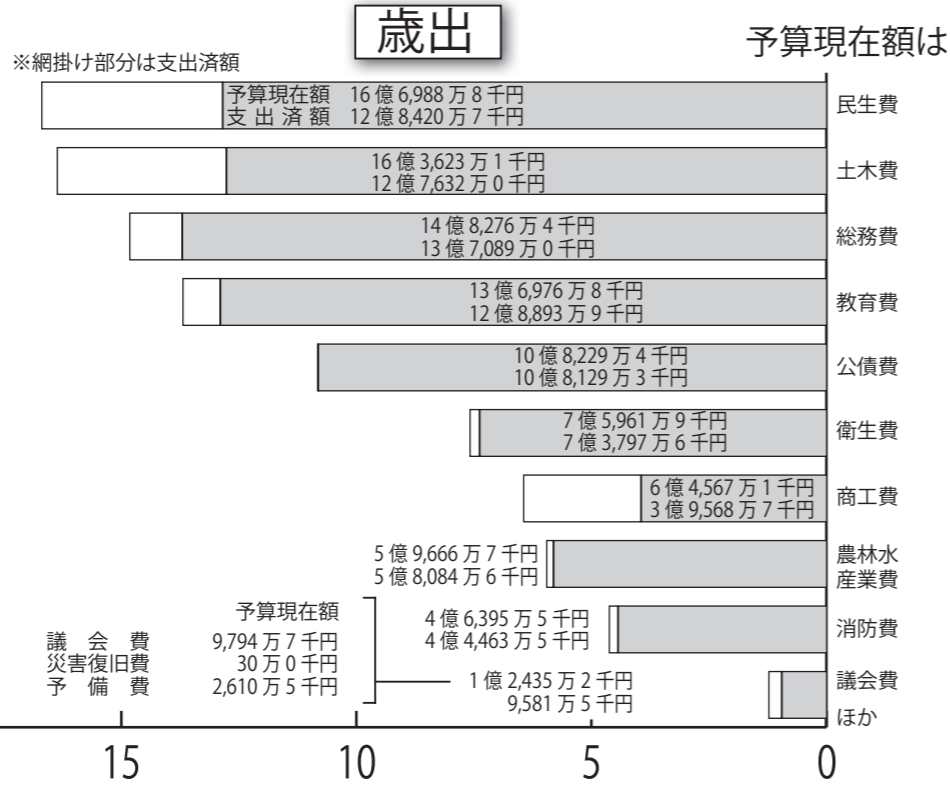
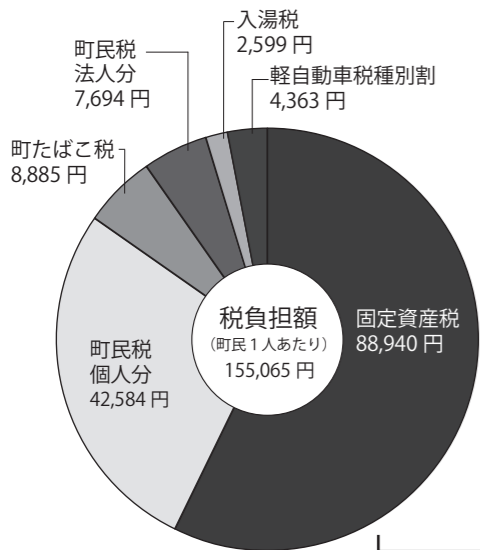


令和7年度下半期財政状況

町のお金は このように使われました

一般会計

みなさんが納めた税金



令和8年3月末までに使った、町のお金の状況をお知らせします。これは、地方自治法と町条例に基づき、毎年5月と11月の2回、町の財政状況を皆さんに公表しているものです。

一般会計は下半期中、6回の補正をし、歳入歳出の予算現在額は98億3,120万9千円となりました。3月末までの予算現在額に対する収入割合は90・62%、支出割合は87・04%となっています。国民健康保険など7つの特別会計は、下半期中、合計で1258万9千円の減額補正をし、予算現在額は37億4,302万4千円となりました。3月末までの予算現在額に対する収入割合は85・71%、支出割合は86・75%となっています。

基金の状況

(令和7年度末見込額)

- ▼財政調整基金 16億2,869万8千円
 - ▼減債基金 1億7,487万円
 - ▼温泉センター建設基金 2億3,577千円
 - ▼ふるさと水と土保全基金 1億0,699万4千円
 - ▼リゾート開発環境整備基金 8億2,575千円
 - ▼地域福祉基金 1億4,171万5千円
 - ▼猪苗代町そば大豆等刈取機整備基金 1億2,211万2千円
 - ▼小野弥太郎記念育英基金 1億8,822万1千円
 - ▼中津川溪谷レストハウス基金 4億1,223万3千円
 - ▼教育施設整備等基金 2億9,655万4千円
 - ▼森林環境譲与税基金 8億1,695万5千円
- ◎基金を運用しながら事業を実施するもの
- ▼土地開発基金 1億8,889万1千円

町債現在高 (令和7年度末見込額)

一般会計	公営住宅
総務 3億9,289万9千円	2億4,485万2千円
民生 1億4,290万6千円	2億6,107万6千円
衛生 2億3,445万9千円	23億4,779万9千円
農林水産 1億0,873万6千円	8,496万0千円
商工 0千円	臨時財政対策債など 23億3,853万1千円
土木 18億8,412万0千円	

●町債現在高合計 80億4,033万8千円

特別会計予算執行状況 (公営企業会計を除く)

会計区分	予算現在額	収入済額	支出済額
猪苗代地区財産区	513万8千円	513万7千円	490万0千円
翁島地区財産区	185万5千円	185万3千円	167万4千円
長瀬地区財産区	969万9千円	868万2千円	950万7千円
吾妻地区財産区	1,061万5千円	1,041万4千円	1,011万2千円
国民健康保険	15億2,077万1千円	13億6,177万9千円	12億7,920万2千円
介護保険	19億4,338万1千円	15億7,892万3千円	17億0,318万6千円
後期高齢者医療	2億5,156万5千円	2億4,150万2千円	2億3,837万1千円
計	37億4,302万4千円	32億0,829万0千円	32億4,695万2千円

公営企業会計

水道事業会計予算収支状況 (消費税込)

区分	収入	支出	差引
収益的	4億1,225万9千円	3億2,474万8千円	8,751万1千円
資本的	7,802万2千円	2億7,420万1千円	△1億9,617万9千円

下水道事業会計予算収支状況 (消費税込)

区分	収入	支出	差引
収益的	6億4,417万0千円	6億6,759万1千円	△2,342万1千円
資本的	2億5,744万6千円	4億5,029万5千円	△1億9,284万9千円

病院事業会計予算収支状況 (消費税込)

区分	収入	支出	差引
収益的	9,576万6千円	1億0,092万3千円	△15万7千円
資本的	614万6千円	614万6千円	0千円

用語をチェック

※予算額の大きい歳出科目について解説します

- ①民生費 老人福祉や児童福祉、障害者福祉などに使うお金
- ②土木費 町道の舗装補修、防雪柵の設置、道路の新設改良、都市計画街路、町営住宅維持管理などに使うお金
- ③総務費 交通安全対策、振興計画策定、役場庁舎の管理などに使うお金
- ④教育費 小中学校やこども園の教育環境の整備、生涯学習、文化財保護などに使うお金
- ⑤公債費 町が学校を建てたり、道路を造ったりするとき借りたお金を返すためのもの(借りたお金は毎年計画的に返済しています)

▼問い合わせ先
 企画財務課 財務係
 ☎(02)2112



二瓶町長から賀詞を受ける阿部さん(右)

阿部ナヲさんが 100 歳に

長寿を祝い、賀寿などを贈呈

4月1日に100歳の誕生日を迎えた阿部ナヲさん(旭町)への賀寿贈呈式は4月10日、阿部さんの自宅で行われ、家族らが長寿を祝いました。二瓶盛一町長が、県からの知事賀寿、町からの賀詞と敬老祝金を手渡しました。

阿部さんは「家の近くにある畑で、いろいろな野菜を育てるのが楽しみ」と笑顔で話してくれました。阿部さん、いつまでもお元気にお過ごしください。

保健協力員に委嘱状を交付

保健協力員委嘱状交付式

保健協力員委嘱状交付式は4月15日、町役場で行われ、二瓶盛一町長が各地区の代表者に委嘱状を手渡しました。また席上では、5年以上在職し退任された皆さんへ感謝状が贈られました。感謝状を受けた皆さんは次のとおりです(敬称略)。▶五十嵐吉子(見祢山)、渡部千佐子(南真行)、古川民子(相名目)、小林恵美子(富永)、渡部さない(仁蔵)、鈴木由美子(湊志田)、安齋恵美子(川崎)、関澤裕子(夷田)、遠藤つぐみ(川桁)、遠藤加代子(水沢)



二瓶町長から感謝状を受けた五十嵐さん(右)



湖岸に打ち上げられたごみを丁寧に拾う参加者

約 300 人が清掃活動

猪苗代湖クリーンアクション 2026vol.1

町、県、県産業資源循環協会による「猪苗代湖クリーンアクション 2026 vol.1」は4月18日、猪苗代湖北岸の三城潟などで行われ、町内外から集まったボランティア約300人が清掃活動に取り組みました。開会式は、猪苗代水環境センターで行われ、二瓶盛一町長らがあいさつ。その後、参加者は6班に分かれ、小黒川河口付近や松橋浜などへ移動し、湖岸に打ち上げられたごみを丁寧に拾い集めました。

桜の名所を巡る

猪苗代桜周遊バスが運行

ふくしまDCの特別企画として、猪苗代町の桜の名所を巡る「猪苗代桜周遊バス」が4月18日から5月6日までの土日祝日限定で運行されました。運行初日には、猪苗代観光協会前で出発式が行われ、野矢実副町長ら関係者が出席。第1便の乗客には、ひでよくんミニタオルが配布されました。バスは、JR猪苗代駅を発着点に亀ヶ城公園、土津神社、リステル猪苗代を巡り、観音寺川の桜並木など町内の桜を満喫できるルートで運行されました。



第1便の乗客を乗せて出発する桜周遊バス



激励を受けた一ノ瀬さん(前列中央)と関係者ら

海上自衛隊への入隊予定者を激励

町自衛隊協力会激励会

町内の自衛隊入隊予定者激励会は3月18日、町役場で開かれました。町自衛隊協力会会長の二瓶盛一町長が、令和8年度入隊予定者の一ノ瀬恵人さん(新堀向=会津学鳳高卒)に激励金を手渡しました。二瓶町長が「ふるさとを愛する心を忘れず、信頼される自衛官としての活躍に期待しています」とエールを送りました。また、小泉進次郎防衛大臣とお笑いタレントのやす子さんからビデオメッセージが寄せられました。

住民の安全・安心確保のため

扇田班に消防ポンプ自動車を交付

町消防団の消防機械交付式は3月23日、町役場で行われ、第3分団1部5班(扇田班)に消防ポンプ自動車1台が引き渡されました。式では、二瓶盛一町長が林部長に管そうを手渡した後、「住民の安全・安心を確保するため、十分な訓練を重ね、有事に備えるとともに、さらなる予防消防に努めてください」とあいさつ。その後、林部長が団員にあいさつし、扇田区の鈴木博文区長が謝辞を述べました。



新しいポンプ自動車の装備を確認する団員ら



委嘱状の交付を受けた(左から)嶋村さん、村上さん、鈴木さん

ノウハウを生かし地域課題解決へ

地域活性化起業人委嘱状交付式

地域活性化起業人委嘱状交付式は4月6日、町役場で開かれ、村上直人さん、嶋村雄太さん、鈴木優加さんの3人に委嘱状が交付されました。地域活性化起業人は、地方公共団体が民間企業から社員を受け入れ、専門知識などを生かして地域課題の解決を図る制度です。村上さんはまちづくり猪苗代で、嶋村さんと鈴木さんは猪苗代観光協会で、それぞれのノウハウを生かして地域活性化に取り組みます。

有害鳥獣被害の軽減に向けて

有害鳥獣駆除員・対策実施隊員に委嘱状交付

町有害鳥獣駆除員および町鳥獣被害対策実施隊員委嘱状交付式は4月7日、町役場で行われ、二瓶盛一町長が長谷川克則さんら19人に委嘱状を手渡しました。

式では、二瓶町長が「有害鳥獣の駆除は、被害の発生やその恐れに応じて、時間や場所を問わず出動し、早朝の見回りや銃器の取り扱いも伴う大変な業務です。事故やけがに十分注意して業務にあたってください」とあいさつしました。



委嘱状の交付を受けた町有害鳥獣駆除員の皆さん

希望を胸に
入学・入園

町内の小・中・高校やこども園では、4月に入学式・入園式が行われ、新入生たちが希望を胸に新たな一歩を踏み出しました。



さくらこども園に入園した新入園児たち

楽しいこども園生活がスタート

ひまわりこども園とさくらこども園の入園式は4月8日に行われ、新入園児たちが楽しい園生活をスタートさせました。さくらこども園では、乳児部と幼児部の合わせて16人が入園しました。式では、新入園児たちが保護者や来賓に拍手で迎えられ入場。子どもたちは、自分の名前が呼ばれると大きな声で返事をしました。齋藤清人園長が「こども園は、お友達と仲良く楽しく遊ぶ場所です。先生たちは、毎日みなさんが元気に来るのを待っています」と式辞を述べました。

新入生 57 人が新たな一歩

町内2小学校の入学式は4月6日に行われ、新入生57人が元気に小学校生活をスタートさせました。猪苗代小には27人が入学。式では、小川久弥校長が「皆さんの元気な様子を見て、とてもうれしいです。1日も早く学校生活に慣れ、猪苗代小学校を好きになってください」と式辞を述べました。在校生を代表して6年生の佐藤寧音さんが「小学校では、運動会や遠足など楽しい行事がたくさんあります。一緒に小学校生活を楽しく過ごしましょう」と歓迎の言葉を述べました。



期待に胸を膨らませながら入場する1年生(猪小)

夢と希望を胸に入学

猪苗代中学校の入学式は4月6日に行われ、新1年生99人が希望を胸に新たな学びの門をくぐりました。真新しい制服に身を包んだ新入生たちが体育館に入場すると、在校生や保護者らが拍手で迎えました。式では、生徒一人一人の名前が呼ばれた後、鈴木雅彦校長が「中学校生活は長い人生のたったの3年間ですが、生き方の基盤を学ぶ貴重な3年間です」と式辞。新入生を代表して関このさんが「自分の夢や目標に向かって、何事にも全力で取り組みます」と誓いの言葉を述べました。



力強く誓いの言葉を述べる関さん

伝統ある学び舎に31人が入学

猪苗代高校の入学式は4月9日に行われ、全国公募の「地域みらい留学」一期生8人を含む新入生31人が入学しました。式では、門脇広子校長が全員の入学を許可し、「安心して学校生活を送り、3年間を思う存分楽しんでください」と式辞。新入生を代表して、地域みらい留學生の豊田ころさんが「31人の仲間とともに、この先に待っているさまざまな学びや体験を楽しめるよう全力で取り組んでいきます」と誓いの言葉を述べました。



在校生や保護者の拍手の中、入場する新入生

猪苗代高校に教育留學生8人が入学

祝 歓迎 第1期猪苗代町教育留學生



猪苗代高校に、地域みらい留学制度による教育留學生の第1期生8人が入学しました。親元を離れ首都圏など県外から進学した8人は、猪苗代町で3年間の高校生活を送ります。4月9日の入学式後には歓迎会が開かれ、生徒たちが自己紹介を行った後、二瓶盛一町長が「猪苗代町のことをま

ず知ってもらい、さまざまなことを身に付けてほしいと思います。ここに来て良かったと思える3年間にしてください」とあいさつ。留學生の豊田ころさんは、「学校生活では地域の人たちの交流がとても多いので、楽しみにしています」と話しました。地域みらい留学は、全国の公立高校から自分の興味・関心に合った学校を選び、3年間その地域で学ぶ国内進学プログラムです。自然や文化に恵まれた地域で、多様な人々と関わりながら高校生活を送ることで、主体性や自立心を育みます。町では、留學生の宿泊施設費用などを支援しており、生徒らはヴィライナワシロや猪苗代観光ホテルを拠点に通学しています。猪苗代高校では、地域を学びの場とした探究活動「猪苗代学」と、協働力を育てるコミュニケーション教育に力を入れていきます。

ふくしまDC特別企画

開催中!

野口英世生誕150年記念特別展
「1876年11月9日野口英世誕生セリ！」

1876(明治9)年に野口英世が生まれてから150年の節目に当たる今年、野口英世記念館では特別展を開催しています。

伝記などで描かれる野口英世の姿は、多くの恩師・友人の回想や、取り交わした手紙をもとにしています。

野口英世と身近に接した人々は野口をどのように見ていたのか、特別展では恩師・友人が語る野口英世の姿をご紹介します。

さらに近年、所蔵者から寄託された猪苗代の親友、八子弥寿平との交流でやり取りした書簡や手紙の控えなど、親友だからこそ感じた思いや、2人の間で交わされたやり取りを垣間見ることができる資料も初公開します。

そのほか、新たに収蔵した野口英世直筆の書なども初公開します。ぜひこの記念すべき年に、野口英世記念館へお越しください。



- 開催日 2027(令和9)年3月14日(日)まで
- 会場 野口英世記念館 1階展示室
- 入館料 大人(15歳以上) 1,200円
こども(小中学生) 550円
未就学児 無料

園野口英世記念館 ☎(65)2319

職員募集

令和9年度採用 町職員候補者

令和9年度採用の町職員候補者を募集します。

- ▼職種・採用予定人数
 - 行政職(一般事務) 大学卒程度
 - 保育教諭職 短大卒程度
- ※採用予定人数は、いずれの職種も若干名。

▼受験資格

- 行政職 平成3年4月2日から平成17年4月1日までに生まれた者で、大学を卒業した者または令和9年3月までに卒業見込みの者
- 保育教諭職 平成9年4月2日から平成19年4月1日までに生まれた者(学歴は問いません)で、幼稚園教諭および保育士の両方の免許・資格を有する者または令和9年3月までに取得見込みの者

- ▼試験の方法
- 【一次試験】
 - 期日 7月12日(日)
 - 会場 福島大学(福島市金谷川1番地)
 - 内容
 - ・行政職 大学卒程度の教養試験と行政の専門試験

・保育教諭職 短大卒程度の教養試験と保育教諭の専門試験
※全職種で事務適性検査・性格特性検査・職場適応性検査があります。

【二次試験】 一次試験の合格者に個別面接・小論文などによる試験を行います。

▼受験申込用紙と募集要領の交付

町ホームページからダウンロードし、申込用紙をプリントアウト(B4サイズ)するか、総務課で受け取ってください。

郵送を希望する人は、封筒の表に「行政職(または保育教諭職)試験申込用紙請求」と朱書きし、140円切手を貼った返信先明記の封筒(角型2号)を同封してください。

試験の詳細は、募集要領をご覧ください。

○郵送宛先

〒969-1312
猪苗代町字城南100番地
猪苗代町総務課

▼受付期間

5月13日(水)から6月12日(金)までの土、日を除く午前8時30分から午後5時15分までの間に、総務課に提出してください。郵送の場合は、6月10日(水)までの消印があるものに限り受け付けます。

▼申し込み・問い合わせ先

総務課 行政管理係
☎(62)2111

会計年度任用職員を募集します

こども課では、令和8年度会計年度任用職員を募集します。

▼募集業務・採用予定人数

①保育教諭業務 1人

②保育支援業務 3人

任用の日：令和9年3月31日

▼資格要件

- ①幼稚園教諭または保育士の資格を有する人
- ②乳幼児の保育・教育に熱意を有する人

▼1日の勤務時間

①7時間45分(早番・普通番・遅番のシフト制)

②2時間30分(午後3時45分～6時15分)

▼勤務場所

町内こども園

▼給与

①月額22万5000円

②日額3060円

▼応募手続き

町指定の履歴書に記入し、写真を貼り付けてこども課に提出してください。用紙はこども課で受け取るか、町ホームページからダウンロードしてください。

▼受付期間

随時受付

▼選考方法

面接試験と書類審査

▼申し込み・問い合わせ先

こども課では、令和8年度会計年度任用職員を募集します。
①保育教諭業務 1人
②保育支援業務 3人
任用の日：令和9年3月31日
▼資格要件
①幼稚園教諭または保育士の資格を有する人
②乳幼児の保育・教育に熱意を有する人
▼1日の勤務時間
①7時間45分(早番・普通番・遅番のシフト制)
②2時間30分(午後3時45分～6時15分)
▼勤務場所 町内こども園
▼給与
①月額22万5000円
②日額3060円
▼応募手続き 町指定の履歴書に記入し、写真を貼り付けてこども課に提出してください。用紙はこども課で受け取るか、町ホームページからダウンロードしてください。
▼受付期間 随時受付
▼選考方法 面接試験と書類審査
▼申し込み・問い合わせ先

▼補助金の交付手続き

保健福祉課備え付けの申請書に住民票や領収書等の添付書類を添えて、ご提出ください。詳細は、お問い合わせください。

▼問い合わせ先

保健福祉課 社会福祉係
☎(62)2115

森林

森林の土地の所有者 届出書の様式が変わりました

令和8年4月1日から森林の土地の所有者届出書の様式が変更となり、新たに国籍等の記載が必要になりました。新しい様式の届出書は、農林課窓口で配布しているほか、町ホームページに掲載しています。

売買や相続等により森林の土地を新たに取得した人は、所有者となった日から90日以内に農林課に届出をお願いします。詳細は、お問い合わせください。

▼問い合わせ先

農林課 農林整備係
☎(62)2116

こども課こども園係(ひまわりこども園内)
☎(23)4105

弔慰金

第十二回特別弔慰金を支給します

先の大戦で国に殉じた元軍人、軍属および準軍属の方々の遺族に対して、国として弔意を表するため、特別弔慰金を支給します。

▼支給対象者

戦没者の死亡当時の遺族で、令和7年4月1日時点で「恩給法による公務扶助料等」や「戦傷病者戦没者遺族等援護法による遺族年金」等を受ける人がいない場合に、次のうち先順位の遺族1人に支給されます。

○令和7年4月1日までに戦傷病者戦没者遺族等援護法による弔慰金の受給権を取得した人

○戦没者等の配偶者、子、父母、孫、祖父母、兄弟姉妹

○右記以外の戦没者等の三親等以内の親族で戦没者等の死亡時まで引き続き1年以上の生計関係を有していた人など

▼支給内容

額面27万5000円(5年償還の記名国債)

議会

6月議会が始まります

町議会の本会議は一般に公開されており、どなたでも傍聴することができます。議場は役場3階です。児童・乳幼児は許可が必要となりますので、事前にお問い合わせください。

▼開会予定日

6月2日(火)

※一般質問は8日(月)、9日(火)の予定です。

▼問い合わせ先

議会事務局 議事係
☎(62)5666

お知らせ

節電対策による職員の軽装にご理解願います

役場庁舎などでは、5月1日から10月31日まで、省エネルギーと地球温暖化対策のため職員の軽装(ノー上着、ノーネクタイ)を実施していますので、ご理解をお願いします。

▼問い合わせ先

総務課 行政管理係
☎(62)2111

結婚支援

新婚生活を支援します

町では、新たに結婚生活を始める人の住居費や引越費用の一

防災

Jアラートの全国一斉情報伝達試験が行われます

▼実施日時

6月3日(水) 午前11時

※実際の災害等の発生により、中止になる場合もあります。

▼実施内容 防災行政無線から「これは、Jアラートのテストです」と放送が流れます。

▼問い合わせ先

総務課 防災情報係
☎(62)2111

部を助成します。
▼対象となる世帯
令和8年1月1日から令和9年3月31日の間に婚姻届を提出し、受理された人で、次の項目全てに該当する世帯
①婚姻日時点において、夫婦ともに39歳以下の世帯
②夫婦の合計所得が500万円未満の世帯
※貸与型奨学資金の返済を行っている場合は、世帯の所得から返済額(年額)を控除します。
③申請時に少なくとも夫婦どちらかの住民票が本町にある世帯
④町税を滞納している人がいない世帯
⑤ほかの公的制度による家賃補助を受けていない世帯
※令和8年度から、ライフデザイン構築に関する講座の視聴などが必要になりました。
▼補助対象経費
①結婚を機に新たに住宅を購入する際に要した費用
②結婚を機に新たに住宅をリフォームする際に要した費用
③結婚を機に新たに住宅を借入する際に要した費用
④結婚に伴う引越しに要した費用
※令和8年4月1日から令和9年3月31日の間に支払いを行った費用に限りま。

▼補助額 補助対象経費の実支出額(上限額30万円)

※夫婦ともに婚姻日における年齢が29歳以下の世帯は、上限額60万円。
▼補助金の交付手続き
保健福祉課備え付けの申請書に住民票や領収書等の添付書類を添えて、ご提出ください。詳細は、お問い合わせください。
▼問い合わせ先
保健福祉課 社会福祉係
☎(62)2115

農林課 農林整備係
☎(62)2116

令和8年4月1日から森林の土地の所有者届出書の様式が変更となり、新たに国籍等の記載が必要になりました。新しい様式の届出書は、農林課窓口で配布しているほか、町ホームページに掲載しています。
売買や相続等により森林の土地を新たに取得した人は、所有者となった日から90日以内に農林課に届出をお願いします。詳細は、お問い合わせください。
▼問い合わせ先
農林課 農林整備係
☎(62)2116

税金

軽自動車税・自動車税の納付と減免申請手続きはお早めに

▼課税対象者

4月1日時点でバイク、軽自動車(小型特殊自動車を含む)、普通自動車等を所有している人

▼納期限 6月1日(月)

▼納付方法

●軽自動車税

①納付書で納める場合

納付書裏面に記載の金融機関で納付できます。

②スマートフォン・パソコンで納付する場合
「地方税お支払いサイト」から、クレジットカード、インターネットバンキング、スマートフォン決済アプリで納付できます。

③口座振替の場合
5月25日(月)引き落とし

●自動車税 金融機関、コンビニエンスストア、地方税お支払いサイトからのクレジットカード払い、スマートフォン決済アプリで納付してください。

▼減免について
障がい者手帳を所持している人のために使用する軽自動車・

普通自動車で、一定の要件に該当する場合は、申請により減免されます。申請期限は6月1日(月)です。

申請先は、軽自動車税は税務課、自動車税は会津地方振興局県税部です。詳細は、納付書に同封の案内をご確認ください。

▼問い合わせ先

●軽自動車税

税務課 賦課係

☎(62)21113

●自動車税

会津地方振興局県税部

課税第二課

☎(29)5261

軽自動車の車検で納税証明書の提示が原則不要になりました

軽自動車税納付確認システム「軽JNKS(ジェンクス)」により、軽自動車検査協会がオンラインで納付情報を確認できるため、車検時の納税証明書の提示は原則不要になりました。

▼紙の納税証明書の提示が必要な場合

①対象車両に過去の未納がある場合

②納付直後のため、納付情報が登録されていない場合

※納付が確認できるまでに1〜2週間程度必要です。

③名義変更(中古車購入など)直後の場合

▼問い合わせ先

税務課 収納係

☎(62)21113

環境

町民1人当たりのごみ排出量が県内ワースト4位

環境省から令和6年度のごみ排出量が発表されました。全国の1人1日当たりのごみの量は839㌔で、福島県は953㌔と全国ワースト1位(令和5年度は968㌔で全国ワースト2位)でした。

市町村別では、猪苗代町は1095㌔で、県内ワースト4位(令和5年度は1110㌔でワースト6位)となりました。

ごみのリサイクル率は、全国平均19.3%、県内平均13.5%に対し、本町は16.6%で、県内13位(令和5年度は8位)でした。

ごみの量は、令和5年度より15%減少したものの、全国平均より25.6%増、県内平均より14.2%多く、リサイクル率も全国平均を2.7ポイント下

回っています。

▼ごみの排出量とリサイクル率

	R5年度 ごみの量	R6年度 ごみの量	R6年度 リサイクル率
全国平均	851㌔	839㌔	19.3%
県内平均	968㌔	953㌔	13.5%
猪苗代町	1,110㌔	1,095㌔	16.6%

令和7年度の本町の燃やせるごみの排出量は表のとおりで、令和6年度と比べて2.09%減少しました。しかし、減量目標である対前年度比7%(約280㌔)の削減には届きませんでした。

▼本町の燃やせるごみの排出量

	燃やせる ごみの量
R7年度	4,039.28㌔
R6年度	4,125.66㌔
増 減	▲86.38㌔
前年度比	▲2.09%

この結果から、令和8年度も次の2つを意識して、ごみの減量に取り組みましょう。

①「まず分別」を徹底する
燃やせるごみ・燃やせないご

行政相談委員に相談してみませんか

行政相談会では、行政相談委員が行政に関する苦情や意見を受け付け、解決のためにお手伝いします。

お気軽にご相談ください。

▼開催日時

・5月20日(水)
・6月17日(水)
両日とも午後1時〜午後3時

▼会場

役場3階 第3委員会室

▼その他 相談無料・秘密厳守

▼問い合わせ先

総務課 秘書広報係

☎(62)2111

人権擁護・行政相談委員会合同相談会

人権擁護委員と行政相談委員による合同相談会を開催します。人権問題でお困りの人は、この機会にぜひご相談ください。

▼開催日時 6月5日(金)

午前10時〜午後3時

▼会場

役場3階 第4委員会室

▼その他 相談無料・秘密厳守

▼問い合わせ先

総務課 秘書広報係

☎(62)2111

刈草や剪定枝の処分方法

庭の雑草や剪定枝は、燃やせるごみ以外にもさまざまな処分方法があります。ごみの減量と適切な処分にご協力をお願いします。

●堆肥化する

草や枝を発酵させて堆肥化し、再利用できます。できるだけ自家処理によるリサイクルに努めましょう。

●除草剤の使用

雑草の発生を防ぐ方法として除草剤の使用があります。用途や場所に応じ、正しく安全に使用してください。

●環境センターに持ち込む

みの中には、資源として出せるものが多く含まれています。ごみを捨てる前に「分別できないか」を確認し、分別できないものだけを燃やせる・燃やせないごみとして出しましょう。

②生ごみは正しく出す

生ごみ回収地区では、必ず回収ボックスに出してください。

燃やせるごみとして出す場合は、しっかりと水切り(ネットを絞る)をしてから出しましょう。

▼問い合わせ先

町民生活課 環境係

☎(62)21114



刈草と剪定枝は、ひもで縛るか袋に入れて出してください

●枝の大きさ

環境センターへの持ち込みや燃やせるごみとして出す場合は、長さ50㌢以内・直径10㌢以内に切りそろえてください。

●燃やせるごみとして出す場合

刈り取った草や枝は十分に乾燥させてから出してください。

●収集業者へ依頼

大量に処分する場合は、ごみ収集業者へ依頼する方法もあります。費用は直接事業者にお問い合わせください。

●収集業者への依頼

大量の草や枝は、収集所に出せません。会津若松市の環境センターに持ち込み可能です。処分費は無料ですが、事前に町民生活課で手続きが必要です。

▼問い合わせ先

町民生活課 環境係

☎(62)21114

相談

巡回児童相談会

会津児童相談所では、全ての児童が家庭や地域で健やかに育つことができるよう、保護者などからの相談に応じ、専門員が助言を行う巡回児童相談会を開催します。相談を希望する人は、6月19日(金)までに保健福祉課にご予約ください。

▼開催日時 7月28日(火)

※時間は、予約後にお知らせします。

▼会場 学びいな

▼内容 0〜18歳未満の児童の福祉に関するさまざまな相談

▼問い合わせ先

保健福祉課 社会福祉係

☎(62)21115

☎(62)21115

猪苗代警察署管内の犯罪・交通事故発生状況(令和8年3月末現在)

1 犯罪発生状況

町村別	年別		増減
	令和8年	令和7年	
猪苗代町	15	11	4
磐梯町	7	2	5
裏磐梯	1	0	1
計	23	13	10

罪種別	猪苗代町		磐梯町		裏磐梯	
	8年	7年	8年	7年	8年	7年
窃盗犯計	8	8	7	1	1	
空き巣、忍び込みなど						
万引き、車上ねらいなど	8	8	7	1	1	
自動車盗など						
詐欺など	5	1				
暴行・傷害など		1		1		
器物損壊						
その他	2	1				
合計	15	11	7	2	1	0

◎「空き巣、忍び込みなど」には、事務所荒らし、出店荒らしなどの侵入窃盗を含みます。「万引き、車上ねらいなど」には、置き引き、自動販売機ねらいなどの非侵入窃盗を含みます。「自動車盗など」には、自転車盗、オートバイ盗などの乗り物窃盗を含みます。
◎被害を防ぐための第一歩「POLICE アプリ ふくしま」に登録しましょう。アプリはQRコードからダウンロードできます。



猪苗代警察署 ☎(63) 0110

2 交通事故状況

	猪苗代町		磐梯町		裏磐梯	
	本年	前年	本年	前年	本年	前年
人身事故発生件数	7	8	2	3	0	2
増減	-1		-1		-2	
死者数	1	1	0	1	0	0
増減	0		-1		0	
傷者数	17	10	2	7	0	0
増減	7		-5		0	
物件事故	144	238	31	42	19	39
増減	-94		-11		-20	

◎管内では、出会い頭の事故が多発しています。交差点では、確実に一時停止や安全確認をしましょう。
◎急発進・急ハンドル・急ブレーキはやめましょう。

募 集

「しあわせ金婚夫婦」に表彰状と記念品を贈呈

県老人クラブ連合会と福島民報社では、県内で結婚50年の金婚式を迎えた夫婦に表彰状と記念品を贈呈しています(老人クラブの会員でなくても申し込みできます)。

表彰者は、福島民報新聞紙上に名前と年齢が掲載されます。

詳しくは、お問い合わせください。

●表彰該当者

昭和51年1月1日から同年12月31日までに結婚し、結婚50年を迎えた夫婦。昨年までに申し込みをしなかった夫婦も対象になります。

●受付期間 6月30日(火)まで

●申し込み先・問い合わせ先

町社会福祉協議会

☎(62) 5168

採用試験

国家公務員(高卒程度)「税務職員採用試験」

仙台国税局では、税務のスペシャリストとして活躍するバイタリティーあふれる税務職員を募集しています。

●受験資格

①令和8年4月1日において高校または中等教育学校を卒業後3年を経過していない者および令和9年3月

までに高校または中等教育学校を卒業する見込みの者

②人事院が①に掲げる者と同等の資格があると認める者

●受験申込受付期間

6月12日(金)～6月24日(水)

●受験申込方法

インターネットから

お申し込みください。



●第1次試験日 9月6日(日)

仙台国税局人事第二課試験研修係

☎022(263)1111 内線3236

人事院東北事務局

☎022(221)2022

土地改良区

水路の事故防止と適正管理にご協力を

●水難事故防止について

かんがい期間(5月～9月)は水路の水位が上がり危険です。大雨時は急に増水することもあるため、水路には近づかないでください。子どもを見かけた際は、声掛けをお願いします。

●水路の維持管理について

水路沿いの樹木は適切に管理し、倒木の恐れがある場合は、伐採をお願いします。緊急時は土地改良区が対応し、後日費用を請求する場合があります。

水路にはごみを捨てないようにご協力をお願いします。

猪苗代町土地改良区

☎(62) 4539

防災・消防

警報の名前が変わります

2026年5月29日から、気象庁の発表する情報が新しくなり、災害に直結する名称が変わります。

避難のタイミングがわかりやすくなります。詳細は、QRコードからご確認ください。

猪苗代地方気象台

☎024(534)6724



令和8年度危険物安全週間「つかみ取れ! めざす無事故の頂を」

6月7日から13日までの1週間は、危険物安全週間です。ガソリンなどの危険物の取り扱いには十分注意してください。

●ガソリン購入時

携行缶で購入する場合は、本人確認と使用目的の確認が義務付けられています。

●容器の使用

ガソリンをポリ容器に入れることは原則禁止です。基準を満たした容器を使用してください。

●運搬時の注意

栓を確実に閉め、倒れないよう固定してください。

●給油時の注意

エンジンを停止し、火気は厳禁です。

●誤給油に注意

重大事故の原因となるため注意してください。

●アルコール使用時

周囲に火気がないことを確認してください。

猪苗代消防署

☎(62) 4433

善意をありがとうございます

○災害復興支援寄付金として

CYCLE AID JAPAN in 猪苗代実行委員会 166,378円

○教育振興事業寄付金として

・あいしん猪苗代たから会 5万円
・あいしん猪苗代支店ゴルフクラブ 5万円



右から佐藤隆宏教育長、ゴルフクラブの阿部信夫会長、たから会の江花祥雄会長、二瓶盛一町長、会津信用金庫の菅家伸也前猪苗代支店長

○商工観光振興事業寄付金として

西山組 50万円



二瓶町長に目録を手渡す二瓶克美代表副会長(中央)と小林利一副会長(左)

プライバシー保護のため、ホームページ掲載分の
消息欄は削除しました。ご了承ください。

※広報に氏名の掲載を希望されない場合は、死亡届の手続きの際に窓口にお申し出ください。

町の人口
(福島県現住人口調査より)

2026年4月1日現在の現住人口
人口 11,871人
世帯数 4,579戸
出生 1人 転入 53人
死亡 25人 転出 118人

●軽自動車税
●上下水道使用料 5月分
今月の納期
(納期限 6月1日)

献血にご協力ください

●日時: 5月29日(金)

午前9時～午前11時30分
午後1時～午後5時

●会場: 町役場

400ミリ献血にご協力をお願いします。



▼猪苗代高校には今年、31人の新入生が入学しました。昨年の11人から一気に増えました。少人数ならではの良さもありますが、多くの同級生や先輩、後輩たちと過ごす学校生活はにぎやかで、楽しいことも多いと思います。▼5月はふくしまシティハーフマラソンに出場します。今回は10キロを走ります。目標は1時間を切る。暑くないといいな。(五十嵐)

編集後記

5月11日～6月末の窓口業務延長日は、5月19日と6月9日、23日です。

町では、町民の皆さんの利便性向上を図るため、毎月第2、第4週の火曜日、午後7時まで住民票・税証明発行などの窓口業務の時間を延長しています。

総務課 行政管理係 ☎(62) 2111

夜、こどもの体調が急変してしまったら
福島県 子ども救急電話相談
「#8000」(短縮ダイヤル)
毎日午後7時～翌朝8時受付

病院に行くか、救急車を呼ぶか迷ったら
福島県 救急電話相談
「#7119」(短縮ダイヤル)
毎日24時間受付

みんなの美術館

5月は猪苗代小学校のお友達の作品です

Our Museum



※作品は2年生時制作

「大自然」

トンボ、カブトムシ、大きな木、アオスジアゲハを紙版画で描きました。ベルゼブブ(ハエの王)はクレヨンで描きました。ヒトデの模様は最初に付けました。大きな木が上手にできました。



猪苗代小学校 3年
一ノ瀬 真樹さん



猪苗代小学校 1年
渡部 心結和さん

「わたしのおひさま」

大きくて元気の良い、ほくろ模様のあるおひさまと、お星さまも一緒にあるといいなと思って両方を描きました。いろんな色のクレヨンを使って、カラフルなおひさまもたくさん描きました。



食生活改善推進員コーナー

～生活習慣病予防メニュー～

No. 347

春キャベツのごま酢和え (減塩メニュー)



■一口メモ■

酢の酸味や減塩調味料を活用することで、塩分控えめにつながります。また、塩分が含まれる練り製品などにも減塩のものががありますので、パッケージなどの表示を確認して選ぶようにしましょう。

【材料】4人分

- ・春キャベツ 6枚(600g²) ・ちくわ 2本(40g²)
- ・きゅうり 1本(100g²) ・乾燥わかめ 2g²
- ・A {・白すりごま 小さじ2 ・酢 小さじ2 ・砂糖 小さじ1 ・減塩しょうゆ 大さじ1}
- ・ミニトマト 3個

【作り方】

- ①春キャベツは食べやすい大きさに切り、さっとゆでしておく。
- ②縦半分に切ったちくわときゅうりは斜め薄切りにする。わかめは水で戻しておく。
- ③ボウルにAを入れて混ぜ合わせ、①と②を加えてさらに混ぜる。器に盛りつけ、半分に切ったミニトマトを添えて出来上がり。

【1人当たりの栄養量】

エネルギー 46kcal²、塩分 0.8g²